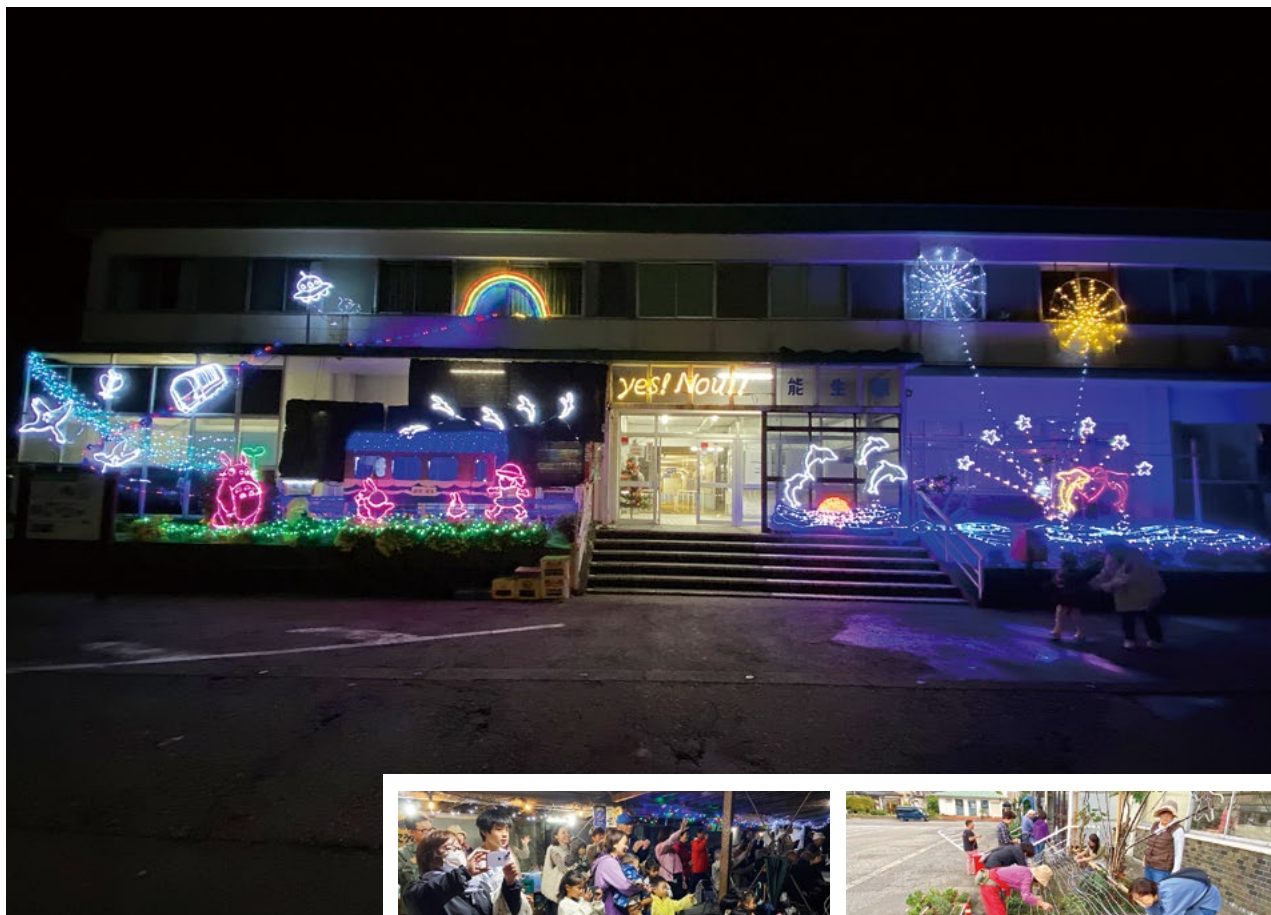


ふいにし

■発行日/令和7年1月31日 ■発行/(公社)糸魚川法人会総務委員会/新潟県糸魚川市寺町2-8-16 TEL.025-550-4011



第 89 号

令和7年1月31日

シリーズ 地域のしおり 「能生駅イルミネーション」

二〇二四年十一月二日、カウソトダウンの発声とともに、「能生駅イルミネーション」が点灯。光輝くイルミネーションが能生駅を照らし、来場者から拍手と歓声が沸き起りました。

この地域を走る「えちごトキめき鉄道」は二〇一五年、北陸新幹線金沢開業で北陸本線の一部を引き継いで誕生しました。能生商工会女性部では、二〇一九年にトキめき鉄道との懇談会が契機となり、二〇二〇年度に能生駅の有効活用・賑わいの創出事業を企画し、地域の玄関である駅にイルミネーションを設置し、駅の利用者や地域住民の駅・鉄道への関心が高まることを期待しました。

「よみまちに彩りを、より心にも彩りを」と願いを込めて、五回目の今年度は電飾の量や色を増やし、明るさをバージョンアップしました。

電飾づくりは地元の電気店とアイデアを練り商工会女性部員や地域の有志とつくり上げてきました。事業経費を捻出するために助成金を活用したり、協賛金も募りました。今回のコンセプトは「ようこそー銀河トキめき鉄道の旅 能生から銀河へ」、星座(夏の大三角形)、能生の夏の風物詩「海上花火」などでストーリーを表現しています。

冬の間、まちを明るくできたらとの思いが始まった、唯一無二の能生らしさ満載の能生商工会女性部の手作りイルミネーションです。

新年会長挨拶



会長 永江善昭

新年あけましておめでと
ございます。

昨年は、元日早々の能登半島地震から始まった一年でありました。会員の皆様におかれましては、今年は何事もなくよいお年をお迎えになられたことと思います。本年も糸魚川法人会を皆様と一緒に盛り立てていく所存でございます。どうぞよろしくお願いたします。

活況を呈している白馬バレーと妙高地区

お隣の長野県北部の北アルプス山麓に位置する白馬村/小谷村/大町市の総称で、雄大な山々に囲まれた聖地HAKUBA VALLEY。一九九八年

長野冬季オリンピックの会場となり、今日では世界中からウィンタースポーツを楽しむ多くの方々が訪れる国際山岳リゾートです。標高三〇〇〇m級の北アルプスから広がる大自然が作り出した壮大な山岳地形には豊富で良質なパウダースノーが魅力で、多くのインバウンド客が長期滞在型で訪れています。

この季節は、地元の住民の方が昼食・夕食に困るほど活況を呈しています。かつて糸魚川青年会議所を中心としたメンバーでシーフードシャトルバスを走らせ糸魚川に呼び込む事業も展開されました。オプシヨナルツアーなどの企画はできないか、またそのほかにも何か手立てはないものかと考えます。本来、直接糸魚川を訪れてもらうことができれば一番いいのですが、また、妙高地区も新潟県で土地の上昇率が一位になるほどこれからが期待されています。例年、冬場にすべての経済需要が落ちている糸魚川にとつ

ては、うらやましい限りです。

大阪・関西万博のヒスイ

今年の四月に開催される万博会場のシンボルとなる巨大屋根・リング内側のほぼ中央にある「静けさの森」に二つの巨大な糸魚川産ヒスイ(四・八トンと二・一トン)が置かれ、世界の要人が集まる迎賓館にも五つ設置される予定です。今は産地の外に持ち出せない巨大なヒスイ原石を、「国民や世界の人たちに見てもらおう絶好のチャンス」とのことです。長年デザイン画コンテストを開催している当法人会としては、ヒスイがこのような形で世界にPRできることを大変うれしく誇らしい気持ちがあります。今後とも日本の国石、県の石「ヒスイ」に関わる地域貢献活動を進めていきたいと思います。

とき/令和7年1月29日(水) ところ/ヒスイ王国館



永江善昭会長



久須美 潤
糸魚川税務署長



井川 賢一
糸魚川市副市長



木村 浩樹
糸魚川地域振興局長



会場の様子

新年のご挨拶



糸魚川税務署長 久須美 潤

令和七年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人糸魚川法人会の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、永江会長をはじめ、役員及び事務局の方々と並びに会員の皆様から、税務行政全般にわたり格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。貴会におかれましては、健全な納税者団体として、様々な研修会・セミナー、講演会をはじめ、租税教育事業や広報活動など、事業活動を通じて税知識の普及と啓発を図るとともに、地

域活動への貢献を行うなど、幅広い事業活動を展開しております。

このような貴会の活動は、税務行政に携わる私どもといたしましても誠に心強い限りであり、皆様方のご尽力に深く敬意を表す次第であります。

本年も税務行政の円滑な推進のため、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、税務署では、一昨年から開始されたインボイス制度の定着や令和六年分の所得税の定額減税事務の円滑な推進に努めてまいりました。貴会におかれましては、積極的に税務研修会を開催していただき、また、多くの会員の皆様にご出席をいただきまして誠にありがとうございました。

さて、一昨年の六月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」税務行政の将来像「二〇二二」が公表され、納税者の利便性の向上等の観点から「あ

らゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告手続のオンライン化、ダイレクト納付などの納税のキャッシュレス化、事務処理の電子化、押印の見直し等、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直しを進めているところでございます。こうした中、e-Taxの普及率は向上しており、今後とも利用拡大が見込まれることや、デジタル・トランスフォーメーションの取組の進捗状況も踏まえまして、

本年一月から、申告書等の控えに収受日付印の押印を行わないこととしましたので、ご承知おきください。年も改まり、令和六年分の所得税及び復興特別所得税などの確定申告の時期を迎えます。令和六年分の確定申告につきましては、マイナンバーカードを利用した自宅でのe-Tax申告を積極的に勧奨するとともに、確定申告会場におきましては、翌年からご自宅で行っていただきますよう

に、スマートフォンを利用した申告を基本として対応してまいります。会員の皆様におかれましては、ご自宅からのe-Taxをご利用いただきますよう、従業員の方々への働き掛けを、宜しく願います。結びに、公益社団法人糸魚川法人会の更なるご発展と会員企業の皆様方のご健勝並びにご事業の繁栄を心からお祈り申し上げます。また、新年の挨拶とさせていただきます。

糸魚川税務署からのお知らせ

- 令和6年分の所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場は、令和7年2月17日(月)から、税務署1階会議室で開設します。
- 申告会場への入場には下記の方法で取得した入場整理券が必要です。
 - 1 国税庁LINE公式アカウントを通じたオンラインでの事前発行(希望日の10日前から2日前まで)
 - 2 会場入口で当日午前8時30分から配付(枚数に制限があります。)

セサリーデザイン画コンテスト



翡翠ジュエリー大賞
「萌芽」

糸魚川翡翠のJAPANブランド化に向けた事業の一環として始まった「糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテスト（糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会主催）を行いました。今年で十八回目となるコンテストには県内外から一九九人、二四七点の応募がありました。

審査発表 表彰式

一月二十九日、第十八回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストの審査発表と表彰式がヒスイ王国館で開催されました。翡翠ジュエリー大賞には千葉県在住の山田穂子さんの「萌芽」、優秀賞には埼玉県在住の中西杏樹さんの「めぐる命」と東京都在住のトウヨウさんの「生命の起源」が選ばれました。

（山田さんコメント）
この度は、翡翠ジュエリー大賞という輝かしい賞を頂戴し誠に光栄に思います。ご指導いただいた先生方に深く感謝を申し上げます。今回、翡翠について探求するうちに、その魅力を改めて発見することができました。翡翠は日本の国石として歴史的にも重要な価値を持ち、その継承は新しい時代においても大切であると感じています。今後とも感動を届けることのできるジュエリー制作、デザイン考案に邁進してまいります。



「翡翠ジュエリー大賞」を受賞した山田穂子さん

デザイン画コンテスト入賞者（敬称略）

表彰名	氏名	タイトル	学校名
翡翠ジュエリー大賞	山田 穂子	萌芽	山脇美術専門学校
優秀賞	中西 杏樹	めぐる命	東京デザイン専門学校
優秀賞	トウ ヨウ	生命の起源	文化服装学院
審査員特別賞	内潟 咲星	生命の進化	ヒコみづのジュエリーカレッジ大阪
法人会会長賞	末松 紗帆	生命の泉	東京都立工芸高等学校
法人会会長賞	矢口 輝宝	始まり	東京都立工芸高等学校



第18回 糸魚川翡翠

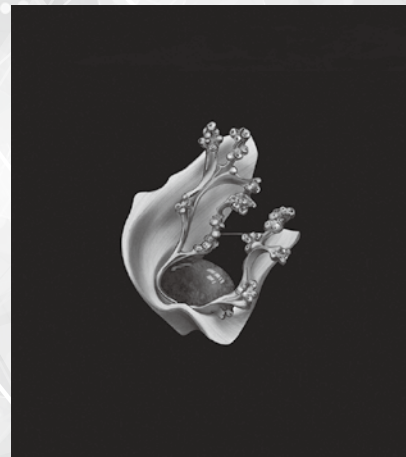
ジュエリー・アクト

◆テーマは「生命(いのち)の泉」

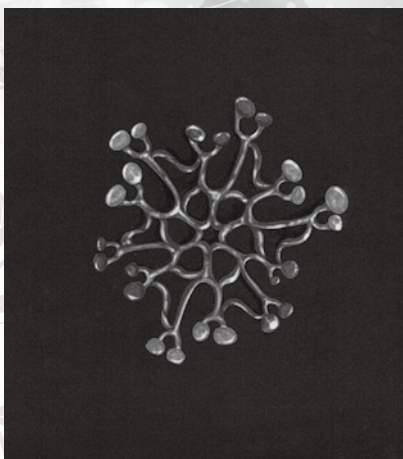
第十八回のテーマは「生命(いのち)の泉」です。木々の芽吹きをイメージさせるヒスイの鮮やかなグリーンを「生命の象徴」と考え、生命(いのち)が湧き出るメッセージを感じさせる作品を令和六年九月二日から十一月末まで募集しました。



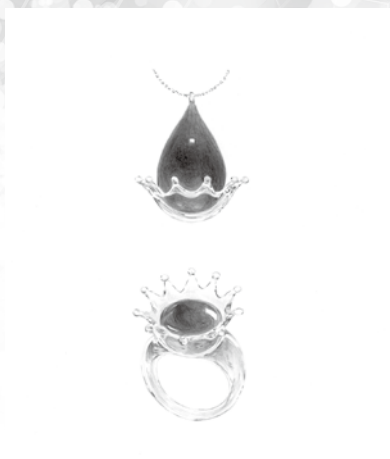
優秀賞「めぐる命」



優秀賞「生命の起源」



審査員特別賞「生命の進化」



法人会会長賞「生命の泉」



法人会会長賞「始まり」

《審査会》

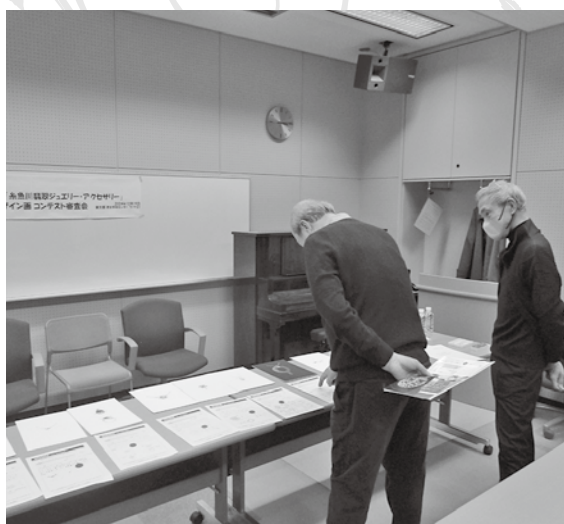
日本ジュエリー協会の長井会長、星野副会長に審査をお願いし十二月十九日、東京都中央区立「男女平等センターブーケ21」で審査を行いました。

〈長井審査員の講評〉

今回の応募作品はバラエティに富む力作が多かった。前回の神話の世界から「生命」が誕生することになるが、特に能登半島地震からの復興への強いメッセージと受け止められる。応募作品に共通することは、ヒスイという素材が持つ深い緑色を感じさせる深淵な世界と生命感である。

ヒスイそのものが持つ強い生命力のイメージをどのように自分のデザインにしていこうかという点で、苦労されたのではと思う。

これからも心に残るヒスイのデザインが生まれ出されることを願い、このコンテストへのさらなるチャレンジにつなげていただきたい。



令和6年度納税表彰式



令和六年度納税表彰式が十一月十四日、ヒスイ王国館で開催されました。

表彰式では糸魚川法人会から高瀬昌洋さんが糸魚川税務署長表彰を受賞され、猪又直登さんに糸魚川税務関係団体協議会長感謝状が送られました。

糸魚川税務署長表彰

高瀬 昌洋（トヨリトレッド株式会社）

糸魚川税務関係団体協議会 会長感謝状

猪又 直登（株式会社カネタ建設）

（敬称略）

税に関する知識を高めるために 税務研修会の開催

適正な税務申告に向けて税務研修会を三回開催しました。第二回は「税を考える週間」の一環として関東信越税理士会糸魚川支部 秋山澄雄支部長のご協力をいただき開催しました。講師は寺崎由美子税理士（税理士法人山岸会計）が担当し、「交際費の基本とケーススタディ」と題した講義の中で交際費は支出目的の性質をよく理解して費目にあてはめなければならぬこととの大切さを指導していただきました。



令和6年度税務研修の取組み状況

回数	期日	テーマ	講師	参加者数
第1回	8月27日	令和6年度法人税関係法令改正の概要ほか	福田和夫氏 (糸魚川税務署上席国税調査官)	25人
第2回	10月22日	交際費の基本とケーススタディ	税理士 寺崎由美子氏 (税理士法人 山岸会計)	44人
第3回	11月26日・27日	年末調整事務の注意事項	糸魚川税務署担当職員ほか	129人

全法連の税制改正 提言の活動

全国法人会総連合（全法連）が税のオピニオンリーダーとして毎年実施している次年度の税制改正に向けた提言を糸魚川法人会から糸魚川市長、糸魚川市議会議長へ提出し、税制改正の実現に向けた法人会活動の支援をお願いしました。令和七年度の税制改正のスローガンは次の四つで、税・財政改革のあり方、経済活性化と中小企業対策、そして地方のあり方などを具体的に提言しています。

◆令和七年度

税制改正スローガン

- 「金利のある世界」が到来。新たな財政再建目標の策定を！
- 企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を！
- 人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制措置を！
- 中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を！

社長さん こんにちは



テルモ税理士法人
加藤輝守

令和三年七月二十一日に設立した新しい法人です。最近、税理士法人は珍しくはありませんが、設立するためには税理士が二人以上いないといけない決まりになっています。それではなかなか税理士法人を設立することができませんでした。どうして税理士法人を志向したかという点、お客様が報酬を払うとき、個人の税理士だと一〇%の源泉徴収をしなければならぬという点です。税理士法人だとそれがないので、支払う都度の手間が省けます。「テルモ」という名称は私の名前（輝守）より付けました。高校の時のニックネームがテルモちゃんだったから

らです。またお客様を輝くように守りたいという意味合いがあります。私は税理士というよりもマジシャンで知られています。手品をするとき「ワン・ツー・スリー」と声をかけます。それで一月二十三日は特別な意味があります。当社では経営計画発表会をこの日に行っています。お客様をご招待して経営の実践を見てもらっています。会社で一番大切なのは社員です。社員の人間性を高め、世のため人のためになる人材を育成し、日本で一番お客様から喜ばれる数の多い会計事務所になりたいです。



健康ゴルフ大会

糸魚川法人会と奴奈川経済懇話会共催の健康増進ゴルフ大会を十月二十六日、糸魚川カントリークラブで開催し、三十八人が参加しました。当日は天候に恵まれ、日頃の腕前を競い合い、表彰式では互いの成績に話が弾みました。



ゴルフ大会入賞者

- おめでとうございます (敬称略)
- 優勝 内藤 正利 カネコ運輸(株)
 - 準優勝 斉藤 節雄 (株)丸田組
 - 第三位 樋口佐登子 <small>くろひめグループ(株)</small>
 - 第四位 松澤 祐子 (有)松澤
 - 第五位 近藤 信行 (社)福越後厚生会

防火管理・火災予防講習会

防火管理・火災予防講習会を十一月二十二日、消防本部で開催し、会員企業から二十一人が受講しました。令和六年の火災発生数は令和六年十一月までで十一件で車両火災が多くなっています。また建物火災では電気火災の原因である「たこ足配線をなくす」ことを消防本部の担当者が説明し、事業所での点検を呼びかけました。また実地訓練では四〇ミリホースを使って、消火栓との接続や実際の放水を体験しました。



新入会員紹介 (正会員)

(有)スマイルライフ
(株)967

- 代表者：神谷勇一 ●住所：糸魚川市大野363-1
- 代表者：木嶋金一 ●住所：糸魚川市大町1-4-23

研修旅行

長岡市・南魚沼市・十日町市

法人会研修旅行を十一月一日・二日の両日、十二人が参加し長岡市、南魚沼市、十日町市を視察しました。今回の研修は地元の地域資源を活用した製品づくりや伝統産業を守り地域の活性化に奮闘している企業を視察しました。

- (1)長岡市「有豆撰」の油揚げの製造作業を視察
- (2)南魚沼市「酒井織物(有)」の塩沢紬の制作を視察
- (3)十日町市「大地の芸術祭」廃校の活用や地域全体をアートの世界で包み込み、交流人口を拡大させる取り組みを視察



旧小学校を活用した「絵本と木の実の美術館」(十日町市)



厳選した新潟県産大豆と生絞り製法にこだわり、製品づくりに取り組む有限会社豆撰の大橋社長(写真中央)



「着物は芸術だ」と話す酒井社長(写真右側)が力を込める塩沢紬。

女性部会研修旅行

YKK「善の巡環」を学ぶ

令和六年度の研修旅行で十一月十九日、黒部市を訪問しました。訪れたYKKセンターパークではYKKグループが手掛けるファスナーの仕組みと歴史、創業者の経営理念を学びました。YKKグループは創業者である吉田忠雄氏の経営哲学である「善の巡環」が経営理念であり、他人の利益を図らずして自らの繁栄はないという考え方で、社会全体がよくならないと豊かになれないということですね。



健康に関する講演会

令和六年度健康に関する公開講演会を十二月二日、ヒスイ王国館で開催し法人会会員と一般参加者を合わせて三十三人が参加しました。

講演では県福祉保健部地域医療政策課の市橋政策企画員が「上越圏域における地域医療構想について」、糸魚川総合病院の山岸病院長は「糸魚川総合病院の現在地と将来の姿」と題して講演されました。

患者数が減少する上越圏域において、病院の病床利用率や収支状況の分析に基づき、人口減少下でも持続可能な医療提供体制を確保するために中核病院の集約化・機能強化などの再編の方向性が話されました。

また、病院経営が厳しさを増すことに加え、医療の担い手の確保も難しくなっている現状を知り、みんなで地域医療を守ることの大切さを痛感しました。



市橋政策企画員



山岸病院長

各支部活動報告

糸魚川支部

経営セミナー

九月二十七日、ヒスイ王国館で開催し、参加者は三十四人。講師はえちごトキめき鉄道株式会社の平井隆志社長をお招きし、「地域に愛され、地域とともに、地域の未来を創る」と題した講演を行っていただきました。平井社長は「観光には県境はなく上越、富山などストーリー性のある観光周遊ルートを目指すことが大切である。」と説明され観光資源の磨き上げの必要性を示されました。

講演会

十一月二十八日、ヒスイ王国館で開催し支部会員三十五人が参加しました。講師の中村康司新潟県議会議員から最近の『新潟県政にかかわる課題』についてお話しいただきました。

中村県議は新潟県が抱える最大の課題は人口減少であることを挙げ、次期県立高校の募集学級の減や学校再編、財政危機と言われている中で、財源確保に汗をかき公共投資の県負担額を低減させている実績をお話しいただきました。また、県立病院や厚生連病院の経営課題では上越エリアの病院の収支分析に触れ、地域医療構想の取り組みを解説されました。



秋季講演会 (11月28日)



経営セミナー (9月27日)

能生支部

十一月二十二日、能生商工会館において、農業生産法人株式会社あぐり能生の代表である稲葉淳一様を講師にお招きし「地域企業に学ぶ」地域に根差したイノベーション企業の事業概要と今後の事業展開について」講演いただきました。

同法人では地元企業や一般消費者、通信販売サイトなどで顧客を獲得され、安定して経営を営んでいます。主たる事業としては稲作であり他にも煎餅やメロン、もぐさ等の栽培もおこなっています。煎餅は冬期間の仕事が出来ないときに、自社コシヒカリを使って手焼きで焼いた煎餅でありこだわりもあります。自社で生産したお米等は、ホームページはあるものの、特別な広告や宣伝を行っていないが口コミで広がり、売上も右肩あがり年々上昇しています。今後も人と里の自然の調和をモットーに、農業と化学肥料を抑えた栽培を目指し、安全・安心と顔が見える人情あふれるお付き合いをされていくと話されました。

参加者にとって、地元企業で大規模な農業経営をしており、販路も確立され事業も順調に行われてきている事業所の説明は大変参考になりました。今後このような研修や事業活動を本部や地域経済団体との連携により行い自己啓発と自己研鑽に努め、積極的に法人会事業・活動に臨んで参りたいと思います。



講演会

青海支部

美化活動

十月二十三日、社会貢献活動として、青海中学校周辺の市道沿い歩道で草刈り作業を実施しました。

通学路の安全を確保し、安心して元気に登下校できるようにと行ったものです。当日は、開始直後から雨に見舞われ難儀しましたが、会員二十八人が手分けして生い茂った雑草を刈り取りました。すつきりと歩きやすくなり、参加者の顔も晴れやかでした。

講演会

十一月十九日、青海町商工会館において、NPO法人すいみい代表理事の池田七菜氏を講師に「フードバンク」といのがわ 地域をつなぐ支援の輪」と題して一般公開講演会を開催しました。

会員十六名と一般二名が参加し、フードバンクの概要、活動の経緯や事情、今後の展望などをお聞きしました。



講演会



美化活動

青年部会

租税教室研修会

租税教室研修会を八月二十六日、ヒスイ王国館で開催しました。本間寛道理事が講師となり小学六年生を対象とした租税教室のモデル授業を行いました。



青年部会が実施した令和六年度租税教室は市内小学校十一校です。

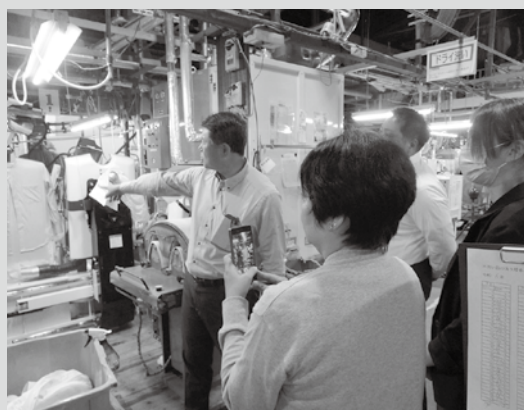
企業研修会

企業研修会を十月二日に開催し部員七人が参加しました。今回の研修は、クリーニング事業から創業した株式会社大和屋（永江善昭代表取締役）様を訪問し、会社の取り組みを研修しました。

大和屋では働きやすい職場環境を築くために、一人ひとりが他者への感謝の気持ちを伝える「サンクスカード」制度の導入で成果が上がっていることや生産性向上を図る「多能工」を育成するために、社員一人ひとりが持つスキルを見える化し、さらにスキルアップ

を図る取り組みが紹介されました。「糸魚川法人会が主催する視察研修で訪れた企業がきっかけとなった。」と永江代表が力を注ぐのは、障害者雇用を採り入れた事業です。令和三年十二月に障害者雇用に取り組む優良中小企業主として、新潟県内では二番目となる「もにす認定制度」の認定を受け、異なる個性を持つ人が、互い

を認る取り組みが紹介されました。「糸魚川法人会が主催する視察研修で訪れた企業がきっかけとなった。」と永江代表が力を注ぐのは、障害者雇用を採り入れた事業です。令和三年十二月に障害者雇用に取り組む優良中小企業主として、新潟県内では二番目となる「もにす認定制度」の認定を受け、異なる個性を持つ人が、互い



に尊重しながら働くインクルーシブな職場環境を目指す姿を参加者は学びました。

「青年部会年末研修会」～交流人口のまちづくり～

青年部会は十二月十二日、年末研修会をヒスイ王国館で開催し、会員十人が参加しました。講師はフォッサマグナミュージアム学芸員の小河原孝彦氏が務め、糸魚川市が「糸魚川ユネスコ世界ジオパーク」を目指した理由や糸魚川の強み、弱みなどを

参加者と対話形式で考えました。また交流人口の拡大に向けて、ジオパークは地質だけでなく人の活動が重要であり、海と山が近い糸魚川の特徴を活かして、ストーリー性のある展開が大切であることを参加者は学びました。



無料 インターネット セミナーの紹介

無料で利用できるインターネットセミナーを活用していませんか？

左記の方法で、糸魚川法人会・無料インターネットセミナーをご利用いただけます。

最新の話題テーマや若手社員研修講座など幅広いジャンルのセミナーがありますので、会社内での研修機会にぜひご利用ください。

ご利用方法

糸魚川法人会ホームページ
(<http://userweb.www.fsinet.or.jp/fojgawa>)へアクセス
→アンダーバーナーの「インターネットセミナー」をクリック
→会員専用
ID: h11021
パスワード: 4011



令和6年度
入賞作品

女性部会

税を考える週間 女性部会活躍

十一月十一日から十七日までの「税を考える週間」において税に関する広報活動を行いました。

税に関する絵はがきコンクールは、租税教室を実施した市内

小学校五校から九十枚の応募をいただきました。糸魚川法人会賞、糸魚川女性部会賞、糸魚川税務署長賞に入賞された皆様を紹介します。



糸魚川法人会長賞

能生小学校6年
渡邊琴乃さん



糸魚川法人会女性部会長賞

下早川小学校6年
渡澤結梨さん



糸魚川税務署長賞

大和川小学校6年
田上菜々実さん



能生小学校6年
渡邊琴乃さん



下早川小学校6年
渡澤結梨さん



大和川小学校6年
田上菜々実さん

絵はがき展示

十一月八日～十五日まで 糸魚川信用組合様のご協力により、同組合本店、青海支店、能生支店で税に関する絵はがき九十四枚を展示しました。



税に関する
街頭啓発活動

令和六年十一月十一日、市内スーパー二会場で啓発活動を実施しました。当日は久須美糸魚川税務署長をはじめとする行政機関と税務団体協議会、糸魚川法人会女性部会が啓発活動を行いました。



税務署長との懇談会

今年七月に着任された久須美糸魚川税務署長と法人会女性部会との懇談会をヒスイ王国館で開催しました。久須美署長は「私の職場人生、昭和から令和、アナログからデジタルへ」と題して講演され、税務職員として歩んでこられたキャリアを紹介し、時代の流れに沿って税務申告制度がペーパーを使った手作業からe-taxなどデジタル化へと変わっていく姿をご自身のエピソードを交えてお話しいただきました。





法人会会員のみなさまに

keep moving forward

数多の人を繋いだ道。
これからも前進を。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これまでも、これからも企業の繁栄をサポートしつづける経営者大型総合保障制度です。

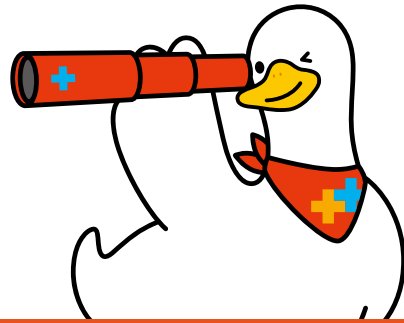
DAIDO 大同生命保険株式会社
新潟支社/
新潟県新潟市中央区上大川前通6番町1214-2
(大同生命新潟ビル4F)
TEL 025-228-6226

AIG AIG損害保険株式会社
長岡支店/
新潟県長岡市柏町2-2-36
TEL 0258-33-9009

資産形成と保障のハイブリッド



見通しのきかない未来に、
堅実で柔軟な安心を。



特長1

増やす

将来に向けた資金を確実に増やすことができます。

⚠ 保険料払込期間中に解約した場合、解約払戻金額は既払込保険料を下回りますのでご注意ください。

選ぶ

将来、必要な保障にあわせて
ご希望のコースを選択できます

介護 死亡 医療 年金

※コース変更時における保障額が所定の金額を下回る場合などには、ご希望のコースへの変更を取り扱えない場合があります。

特長2

備える

万が一のときの死亡保障に加え、
介護保障にも備えられます。

※40歳未満は、介護保険金の支払対象外です。

無告知で

加入時も、将来コースを選択する際も、
健康状態に関する告知は不要です

※今までに公的介護保険制度の要支援・要介護の認定を受けたことがある、または、申請中の場合はお申込みいただけません(加入後に同様の状態に該当した場合は、「介護重点保障コース」への変更はできません)。

◎詳しくは「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

引受保険会社

Affrac アフラック

新潟支社
〒950-0087 新潟市中央区東大通1丁目2-25 北越第一ビルディング4F

法人会用フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行ないます。

資料請求は
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索

